

比婆いざなみ街道・帝釈峡マラニック大会(案)について

1. 趣旨

令和2年度のマラニック大会は、比婆いざなみ街道を延伸し、庄原市と神石高原町が連携することで、観光資源である「帝釈峡」と「神龍湖」をコースとして利用する。神龍湖については、平成30年7月豪雨で漂着した流木等を整理しており、湖畔の景観も楽しめる。

また、「比婆牛と神石牛の競演」など、新しい取り組みをするとともに、「東城まちなか」を活用し、観光客の誘客を図り、にぎわいの創出と交流を促進する。

さらに、この取り組みを通して、「新たな街道づくり」など新たな事業展開に繋げ、地域の活性化を図る。

なお、大会運営については、3月中に神石高原町と詳細を協議し、4月の実行委員会を経て、庄原市・神石高原町で開催について共同発表する。

2. 実施内容

大会名	比婆いざなみ街道・帝釈峡マラニック大会(仮称)
日時	令和2年10月4日(日)
場所	メイン会場(スタート・ゴール): 庄原市 (帝釈小学校を予定)
種目	○長距離の部 44km スタート時刻/9:30(制限時間:7時間) 終了時刻/16:30 ○短距離の部 14km スタート時刻/10:30(制限時間:5時間) 終了時刻/15:30
コース	○長距離コース <u>街道東城路・帝釈峡コース</u> コース図参照 【約43.7km/所要時間約7時間20分】 ○短距離コース <u>帝釈峡満喫コース</u> コース図参照 【約14.1km/所要時間約2時間20分】
募集定員	長距離の部:300人 短距離の部:300人 合計:600人 (200名増)
参加費	○長距離の部:10,000円 ○短距離の部:3,000円(小学生の同伴は一人につき1,500円)
主催(体制)	比婆いざなみ街道マラニック大会&帝釈峡マラニック大会実行委員会(仮称) 庄原市、神石高原町、庄原DMO、帝釈峡観光協会、自治振興区(自治会)、体育協会、商工団体、農業団体、ボランティア団体、高等学校 など
予算案	庄原市負担金:140万円 神石高原町負担金:30~50万円 参加者負担金:380万円 スポンサー寄付金:30万円 事業予算:580~600万円

特 徴	「雄橋」「神石コスモドーム」「神龍湖」「東城まちなか」など庄原市・神石高原町を代表する景勝地などを巡るコース
	比婆牛と神石牛の競演（肉の味比べ）による地域特産品のPRなど双方の持つ強みや特性を活かした内容
	庄原DMO、帝釈観光協会と連携し、休暇村 帝釈峡やスコラ高原など前日に宿泊できる旅行商品を造成
	市外からの参加者が多い特性を活かし、「ふるさと納税」や「ふるさと応援団」など参加者とのつながりを継続できる施策をセットで提供し、マラニック後につながる取り組みを強化
	今回コースとして利用する「中国自然歩道」を活かした取り組み
	前夜祭やエイドステーションで市民との交流やもてなしの心などを感じてもらい・感動を生む
	マラニック大会の感動や思い出を伝える「庄原ファン」として、SNSで情報発信してもらい、次の来訪者を招く使者となってもらう。

# ■マラニック 2020 コース(案)

※所要時間は 6km/hr で積算

## 1. 長距離コース

旧帝釈小学校→三楽荘(東城まちなか)→休暇村帝釈峡(周回コース/約 4km)→紅葉会館→神石コスモドーム→帝釈峡山荘→雄橋(約 1.3km 往復)→帝釈天永明寺→旧帝釈小学校  
【約 43.7km/所要時間約 7 時間 20 分】



↑ 623 m ↓ 623 m





